2018 年 7 月 13 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO-PG・東急電鉄・横浜銀行・ゆうちょ銀行、日本初、券売機でのキャッシュアウト実現に向けた開発を開始

GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）と、東京急行電鉄株式会社（代表取締役社長：髙橋 和夫 以下、東急電鉄）、株式会社横浜銀行（代表取締役頭取：大矢 恭好 以下、横浜銀行）、株式会社ゆうちょ銀行（取締役兼代表執行役社長：池田 憲人 以下、ゆうちょ銀行）の 4 社は、「銀行 Pay」の仕組みを活用し、東急線各駅の券売機（※1）で銀行預金の引き出しができるキャッシュアウト（※2）・サービスの開発を開始いたします。駅の券売機を活用したキャッシュアウトは、日本初の取り組みであり、2018 年度中に東急線の一部の券売機で実証実験を実施し、2019 年春から東急線各駅でのサービス提供開始を目標としております。

（※1）世田谷線、こどもの国線を除く
（※2）小売店のレジや自動精算機などにおいて、デビットカードやスマートフォン等の端末など銀行口座連動型の決済手段を利用することで、銀行預金の引き出しができる仕組みのこと。



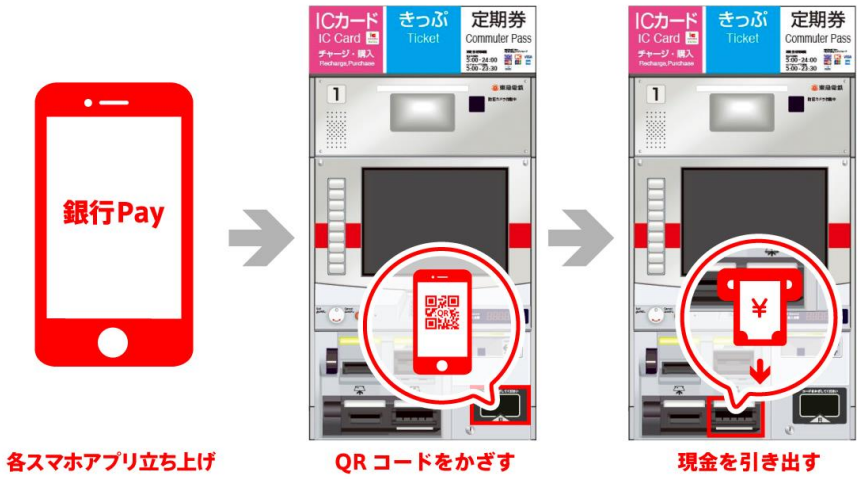
【背景と概要】

GMO-PG と横浜銀行は、銀行口座と連動してスマホアプリから即時に口座引き落とし等ができる「銀行 Pay」を 2016 年に共同開発（※3）し、現在では横浜銀行ほかゆうちょ銀行などで導入及び導入予定をしております。また、2017 年 4 月に施行された銀行法施行規則の改正により、デビットカードやスマートフォン等の端末を用いた「キャッシュアウト」が日本国内でも一定の条件下で認められるようになったことから、現在、「銀行 Pay」へのキャッシュアウト機能の追加に向けて開発を進めております。

この度、GMO-PG、東急電鉄、横浜銀行、ゆうちょ銀行は、券売機によるキャッシュアウト・サービスの実現に向け開発を開始いたします。これは、「銀行 Pay」の基盤システムを活用した、横浜銀行の「はま Pay」及びゆうちょ銀行の「ゆうちょ Pay」（2019 年 2 月提供開始予定）において、各スマホアプリに表示される QR コードをかざすだけで、東急線各駅の券売機で現金が引き出せるようになるものです。これにより、横浜銀行またはゆうちょ銀行に口座をお持ちの利用者は、銀行や ATM などに立ち寄らずとも、生活動線上にある東急線各駅の券売機で、各行の預金の引き出しが可能となります。

また、このキャッシュアウト・サービスは、各鉄道会社における券売機の新たな活用方法の一つとなることから、東急線外へのサービス提供も視野に検討を進めてまいります。

（※3）参考：2016 年 10 月 5 日発表「国内銀行初、横浜銀行の口座と連動したスマホ決済サービスを共同開発」
（URL： https://corp.gmo-pg.com/newsroom/press/gmo-paymentgateway/2016/1005.html ）



<券売機を活用したキャッシュアウトのイメージ>

【「銀行 Pay」について】（URL： https://www.gmo-pg.com/service/ginkopay/ ）

GMO-PG が基盤システムを提供する「銀行 Pay」は、2016 年に横浜銀行と共同で開発した、スマホアプリから即時に銀行口座の引き落とし等によるお支払いができるサービスです。「銀行 Pay」を導入している銀行に口座を持つ利用者は、利用者向けスマホアプリをダウンロードし、自分の口座を事前に登録しておくことで、加盟店でのお買い物の際、加盟店のタブレット端末やスマホに表示された QR コードを読み取るか、お支払い先へ“チェックイン”して暗証番号を入力するだけで、銀行口座から代金が引き落としされ、お支払いが完了いたします。

金融機関は、「銀行 Pay」を銀行独自のスマホ決済サービスとして展開できるだけでなく、導入銀行間の相互連携（マルチバンク）により、銀行や地域を越えて利用できるサービスとして提供することが可能です。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、国税庁や東京都等の公的機関など 8 万 8,673 店舗（GMO-PG グループ 2018 年 3 月末現在）の加盟店及び金融機関等に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済業界のリーディングカンパニーとして、決済サービスを中心に、加盟店の売上向上に資する web 広告サービスや、加盟店の成長を資金面からサポートする融資等の付加価値サービスを提供し、年間決済処理金額は 3 兆円を超えています。また、金融機関向けのソリューション提供や、海外決済サービス提供・海外決済会社との資本業務提携等の海外事業など、事業領域を拡大しています。

GMO-PG は、消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、決済プロセスのインフラになることを目指しています。今後も新たなイノベーションを牽引してまいります。

【関連 URL】

・GMO-PG コーポレートサイト URL ： https://corp.gmo-pg.com/

・GMO-PG サービスサイト URL ： https://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：pr@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部　石井・島田
TEL：03-5456-2695　E-mail：pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
戦略事業統括部 スマートペイ事業推進室
TEL：03-3464-2323　FAX：03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL： https://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資　本　金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL： https://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業　■仮想通貨事業
資　本　金	50 億円

※QR コードの商標は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

Copyright (C) 2018 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.